

# N

## ハンズフリーを使う

ハンズフリー

初期登録設定	N-2
携帯電話を登録する	N-2
登録した携帯電話の詳細情報を見る／削除する	N-4
携帯電話の割り当てを切り替える	N-6
携帯電話接続確認案内の設定をする	N-7
ハンズフリーの通話設定をする	N-7
通話中の着信を拒否する	N-8
自動的に保留する(自動応答保留)	N-9
車載機(本機)のBLUETOOTH情報を見る	N-10
デバイス名／パスキーを変更する	N-11
携帯電話のメモリを本機に登録する	N-12
電話を受ける	N-14
電話に出る	N-14
保留にする	N-14

通話中に自分の声を相手に聞こえないようにする (ミュート)	N-15
通話を携帯電話に切り替える	N-16
トーン入力する	N-17
電話をかける	N-18
電話番号から	N-18
リダイヤルから	N-19
履歴から	N-20
アドレス帳から	N-21
通話中に地図画面を表示する	N-23
データ通信設定	N-24
携帯電話会社を選択する	N-24
カーリングス用のAPNを設定／削除する	N-28

# 初期登録設定

ハンズフリーなど機能によっては、あらかじめ初期登録(携帯電話の登録)をする必要があります。

## 携帯電話を登録する

使用的する携帯電話を本機に登録します。

### 1 メニュー画面から **電話** → **設定** → **機器登録** → **ハンズフリー** をタッチする。

：携帯電話会社設定画面が表示されます。

※ **機器登録** は端末が追加登録可能な場合に選べます。

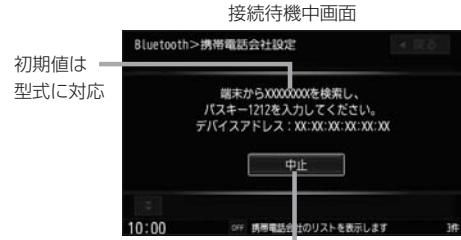
### 2 登録する携帯の会社名(種類)をタッチする。

：接続待機中画面が表示されます。



### 3 携帯電話側を操作してハンズフリーとして登録を行う。

※登録方法は、お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。



※接続待機中に **中止** をタッチすると接続を中止し、携帯電話会社設定画面に戻ります。

※ハンズフリー登録操作完了後BLUETOOTH Audioの追加登録が行える場合、登録した端末をBLUETOOTH Audioとしても登録するか確認するメッセージが表示されるので、登録する場合は **はい** を、登録しない場合は **いいえ** を選んでください。

※登録する機器の仕様によっては、パスキーの入力が不要(セキュアシンプルペアリング)の場合があります。機器および本機に表示されている数字が同じであることを確認し、**はい** をタッチすると登録が完了します。

## アドバイス

- 携帯電話は4台まで登録可能です。
- 登録済み携帯電話のうち同時に2台のハンズフリー接続が可能です。(同時に2台の発信／着信はできません。)  
※電話1・電話2の各1台ずつの割り当てとなります。  
※発信／着信は通話中の着信拒否がする場合、拒否されます。
- はじめに登録した端末が電話1に割り当てられます。(2台目以降の登録では、電話2に設定されます。)
- 電話1に割り当てられた携帯電話のみ、データ通信機能(カーウイングスなど)を使用できます。

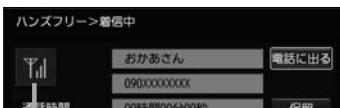
## 携帯電話登録一覧



電話1(通信／通話)を選ぶと、データ通信とハンズフリー通話ができます。

電話2(通話のみ)を選ぶと、ハンズフリー通話ができます。

- すでにBLUETOOTH接続済の機器がある場合、その機器のBLUETOOTH接続を切断するかどうかのメッセージが表示されるので[はい]を選んでください。
- ハンズフリーの初期登録を行う際には、誤登録を防ぐために、周囲の他のBLUETOOTH機器の電源はお切りください。
- 携帯電話の登録は安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ登録することができます。
- 携帯電話が接続されているときには、携帯電話の電波状態と電池残量がアイコンとして表示されます。



着信／発信／通話中のときの電波状態を表示



電池残量

※電波状態(アンテナの本数)は携帯電話の電波状態を表示していますが携帯電話によっては携帯電話で表示するアンテナ本数と異なる場合があります。(良好でも圏外となることがあります。)  
また、着信中や通話中などに表示される接続機器の電池残量も携帯電話に表示される残量と異なる場合があります。

## 登録した携帯電話の詳細情報を見る／削除する

本機に登録している携帯電話の詳細情報を確認したり、登録している携帯電話を削除することができます。

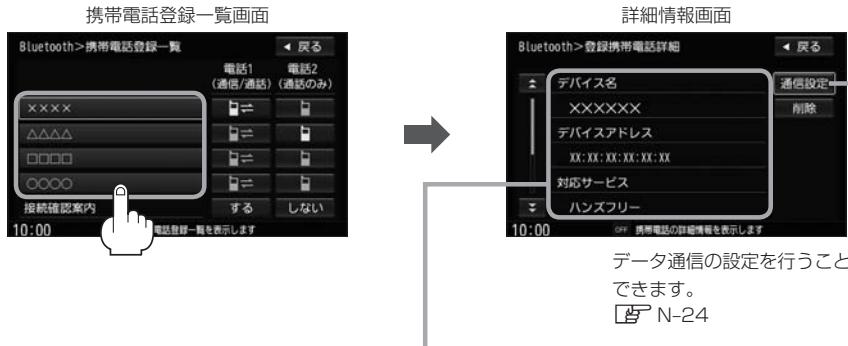
**1 メニュー画面から電話 → 設定 → 登録機器一覧 → ハンズフリー** をタッチする。

：登録されている携帯電話の一覧が表示されます。

※表示は最大4件です。登録されている携帯電話がない場合 **登録機器一覧** は選べません。

**2 詳細情報を見たい、または削除したい携帯電話(デバイス名)をタッチする。**

：詳細情報画面が表示されます。



登録している携帯電話の詳細情報を確認することができます。

(デバイス名<sup>\*1</sup> / デバイスアドレス / 対応サービス<sup>\*2</sup> / 携帯電話会社<sup>\*3</sup> / 自局番号を表示)

\* 1 … 携帯電話に設定されている名称を表示します。

\* 2 … 登録した端末が、どのサービスに対応しているかを表示します。

\* 3 … CDDB用としてマニュアル設定がされている場合、会社名の後に「+マニュアル設定」と表示されます。

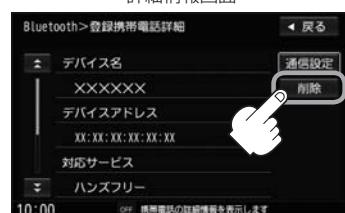
※お手持ちの携帯電話の自局情報(プロフィール)に絵文字を使用している場合、本機では\_\_(アンダーパー)表示されます。

※本機に表示される名称(デバイス名)は登録時のものとなります。携帯電話側で名称(自局情報)を変更しても本機では一度登録した名称が表示されます。

## ■ 削除する

### ① 削除 をタッチする。

：削除してもいいかどうかのメッセージが表示されるので、**〔はい〕**をタッチすると選んだ携帯電話を削除します。削除後、登録している携帯電話が1台以上ある場合は携帯電話登録一覧画面まで戻り、1台も無い場合はBLUETOOTH設定画面まで戻ります。



### ⌚ アドバイス

- 携帯電話(デバイス名)を削除すると、本体に登録(転送)したメモリ(アドレス帳)も削除されます。
- 電話1に設定された端末を削除した場合は、電話1に他の端末を自動的に設定しません。
- 電話2に設定された端末を削除した場合は、最新(リストの一番下)の端末を電話2端末として自動的に設定します。ただし、その端末が電話1として設定されている場合は、次に新しい端末を電話2として設定します。



### ⌚ アドバイス

- Quick MENUからも携帯電話登録一覧画面を表示させることができます。  
☞『詳細版(ナビ編)』「Quick MENUを設定する」B-12
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

## 携帯電話の割り当てを切り替える

接続可能な携帯電話の割り当てを切り替えます。

※携帯電話は4台まで登録可能ですが、常時接続できる携帯電話は電話1、電話2に各1台ずつ合計2台となります。電話1はデータ通信と通話の割り当てとなり、電話2は通話のみの割り当てとなります。

1

メニュー画面から **電話** → **設定** →

**登録機器一覧** → **ハンズフリー** をタッチする。

: 登録されている携帯電話の一覧が表示されます。

※表示は最大4件です。登録されている携帯電話がない場合、**登録機器一覧** / **ハンズフリー** は選べません。

※登録されている携帯電話とBLUETOOTH Audio対応機器がない場合、**登録機器一覧** は選べません。

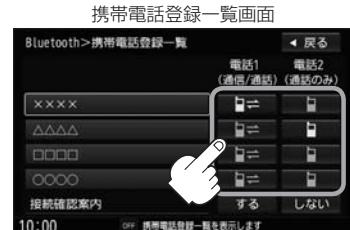


2

割り当てたい携帯電話の電話1または電話2

の **[≡]** / **[■]** をタッチする。

: タッチするたびにBLUETOOTH接続する携帯電話の割り当て／解除が切り替わります。



### アドバイス

- 電話1、電話2端末を変更するときに、変更前の端末が接続されている場合は、BLUETOOTH切断を行ったあとに割り当てを変更します。
- 携帯電話によっては、BLUETOOTH Audioとデータ通信の同時利用ができない場合があります。
- 携帯電話を電話1／電話2設定した場合、その携帯電話の仕様によってはBLUETOOTH操作を行えない場合があります。その場合は、電話1／電話2いずれかの設定を解除してください。  
※割り当てを解除すると、解除された携帯電話の接続は切断されます。
- Quick MENUからも携帯電話登録一覧画面を表示させることができます。  
[百]『詳細版(ナビ編)』『Quick MENUを設定する』B-12
- 携帯電話を切り替えた際、接続されるまでに時間がかかる場合があります。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

## 携帯電話接続確認案内の設定をする

携帯電話を登録し割り当てている場合に、割り当てされている端末と接続できなかった際、メッセージと音声でお知らせします。

### 1 メニュー画面から **電話** → **設定** → **登録機器一覧** → **ハンズフリー** をタッチする。

：登録されている携帯電話の一覧が表示されます。

※表示は最大4件です。登録している携帯電話がない場合 **登録機器一覧** は選べません。

### 2 接続確認案内の **する** をタッチする。

：携帯電話未接続の場合、メッセージと音声で接続確認の案内が行われます。



#### ⌚ アドバイス

- **する** に設定した場合は、1台のみ割り当ての場合は起動から約30秒後、2台の割り当てがある場合は起動から約60秒後に割り当てされている端末と接続できない場合に、メッセージと音声でお知らせします。
- 音声案内で消音を設定している場合でも **する** に設定した場合、音声でお知らせします。

#### ⌚ アドバイス

接続確認案内のメッセージが表示される前にハンズフリーの画面を表示した場合、接続確認の案内は行われません。  
※ハンズフリー以外のBLUETOOTH機能が動作中の場合、案内表示までの間にハンズフリー接続が行われず、接続確認の案内が表示される場合があります。

## ハンズフリーの通話設定をする

着信音量…着信音の大きさ

受話音量…通話先相手の声の大きさ

送話音量…相手に聞こえる自分の声の大きさ

### 1 メニュー画面から **電話** → **設定** → **通話設定** をタッチする。

：ハンズフリー通話設定画面が表示されます。

## 2

調整したい音量(着信／受話／送話)の

**- / +**をタッチする。

**-**…着信／受話／送話音量が小さくなります。

**+**…着信／受話／送話音量が大きくなります。



### アドバイス

- ハンズフリー時の着信音量と受話音量は、**[音量+]**ボタン<sup>1</sup>／**[音量]**ツマミ<sup>2</sup>でも操作できます。(着信中／応答中／通話中のみ操作できます。)
- 受話音量はできるだけ小さく調整してください。エコーが出ることがあります。また、音声はマイクに向かって大きくはっきりとお話し下さい。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ設定することができます。

\* 1 … [MM513D-L(エルグランド)] [MM513D-L(エクストレイル)]

\* 2 … [MM513D-L(セレナ)]

## 通話中の着信を拒否する

接続している2台の携帯電話に同時に着信や通話が発生した場合、後からきた着信や通話を拒否することができます。  
※初期設定は**する**に設定されています。

## 1

メニュー画面から**電話** → **設定** → **通話設定**をタッチする。

：ハンズフリー通話設定画面が表示されます。

## 2

通話中の着信拒否の**する**をタッチする。

：後からきた着信や通話を拒否します。

着信の場合…着信を拒否します。

通話の場合…通話を終了します。

ハンズフリー接続動作の場合…切断を行います。



### アドバイス

- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。
- 通話中の着信拒否は、携帯電話がナビに2台接続している場合の機能です。また、携帯電話自体の設定ではありません。
- 拒否動作はナビ画面に表示されることなく、自動的に行われます。
- 着信の場合発信操作を拒否された側には、当機能にて拒否された旨が通知されません。  
※突然、電話を切られたように見えます。
- 携帯電話操作による発信動作／ハンズフリー接続操作にも適用されます。  
※端末操作にて発信動作を行いたい場合は、当機能によって発信が行えない場合がありますので、通話中の着信拒否を**しない**に設定するか、ハンズフリー接続を解除してください。
- 携帯電話が複数登録されている場合、通話中の着信拒否設定は電話1／電話2の携帯電話に共有されます。(個別に設定できません。)

## 自動的に保留する(自動応答保留)

設定しておくとすぐに応答できない場合に自動的に保留し、音声で応答できることを相手に案内します。

※初期設定は **しない** に設定されています。

**1 メニュー画面から 電話 → 設定 → 通話設定 をタッチする。**

：ハンズフリー通話設定画面が表示されます。

**2 自動応答保留の **する** をタッチする。**

：着信時に自動的に保留されます。

※自動的に保留にしない場合は **しない** を選んでください。



### アドバイス

- 保留し、音声で案内しているときも、相手には通話料金がかかります。
- 保留中に **通話** をタッチすると電話はつながり、**電話を切る** をタッチすると電話は切れます。
- **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻ります。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。
- 自動応答保留を行うためには、携帯電話側で応答保留(着信保留)に対応している必要があります。  
※端末によっては、自動応答保留をONにした場合は自動的に着信拒否されます。(自動的に拒否される端末についてでは、自動応答保留はOFFにしてください。)
- 携帯電話が複数登録されている場合、自動応答保留設定は、電話1／電話2の携帯電話に共有されます。(個別に設定できません。)

### 車載機(本機)のBLUETOOTH情報を見る

端末を登録するときや、携帯電話に登録した車載機(本機)の情報を削除してしまったときなど、車載機(本機)のBLUETOOTH情報を見たいときに使用します。

- 1 メニュー画面から **電話** → **設定** → **本体情報** をタッチする。

：BLUETOOTH本体情報画面が表示されます。



BLUETOOTH本体情報画面



デバイス名／デバイスアドレス／  
ハンズフリーパスキー／  
BLUETOOTH Audioバスキーの  
情報を表示

デバイス名／パスキーの変更をすることができます。

「**デバイス名／パスキーを変更する**」 N-11

#### アドバイス

安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

## デバイス名／パスキーを変更する

**1** メニュー画面から **電話** → **設定** → **本体情報** をタッチする。

：BLUETOOTH本体情報画面が表示されます。

**2** デバイス名またはパスキーの変更をする。

【音】 変更の仕方は、J-6手順**②**に従って操作してください。（パスキーを変更するときは、手順②で**ハンズフリー**を選んでください。）



パスキーを変更する場合



### ⌚ アドバイス

- 入力した文字を訂正するときは **訂正** をタッチして、再入力してください。
- 安全上の配慮から、車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

## 携帯電話のメモリを本機に登録する

携帯電話のメモリ(アドレス帳)を本機に登録します。

### 1

メニュー画面から **電話** → **電話1** / **電話2** → **携帯メモリ読み出し** をタッチする。

: メモリを読み出していいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** をタッチすると携帯電話接続待ち中画面が表示されます。

※ BLUETOOTH Audio機器を接続している場合は読み出し終了まで接続できません。

#### ⌚ アドバイス

- お使いの携帯電話やスマートフォンの機種によっては、**携帯メモリ読み出し** をタッチすると、自動で転送が開始されるものがあります(この場合の転送は全件転送のみとなります)。手順 **3** (N-13)に進み、**終了** をタッチしてください。
- 自動で転送させたくないときは、携帯電話やスマートフォン側で自動転送しない設定をしてください。詳しくはお使いの携帯電話やスマートフォンの説明書をご確認ください。

### 2

携帯電話を操作する。

※読み出したいアドレス帳を選び、データ送信を開始させます。

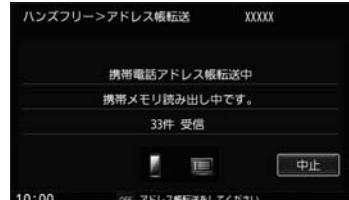
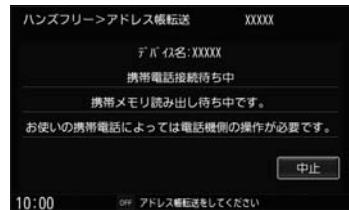
: 本機に携帯電話のアドレス帳の転送が開始されます。

※選んだアドレスの数によって表示される画面が異なります。(1件転送／全件転送)

#### ⌚ アドバイス

- データ転送は本機が携帯電話接続待ち中画面を表示している間にに行ってください。
- アドレス帳のデータ送信やBLUETOOTHの切断／接続などの操作方法は、お使いの携帯電話によって異なります。お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- メモリの読み出しは、本機にハンズフリーとして登録、接続されている携帯電話のみ可能となります。

携帯電話接続待ち中画面



## ■ 1件転送



## ■ 全件転送



ハンズフリーメニュー

追加保存するか上書き保存するか選んでください。

## ④ アドバイス

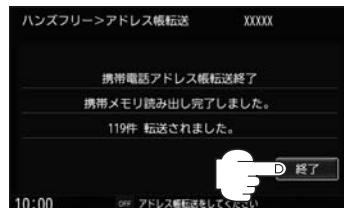
- 本機のアドレス帳は自動的に更新されません。携帯電話のメモリを更新した際は、再度メモリ(アドレス帳)を登録しなおしてください。
- 全件転送にて上書き保存を選んだ場合、本機に登録済みのメモリ(アドレス帳)を全て削除したうえで、メモリ読み出しが開始されることがあります。

## 3

読み出し(アドレス帳転送)が完了したら、**終了**をタッチする。

：ハンズフリー MENU 画面に戻ります。

アドレス帳転送終了画面



## ⑤ アドバイス

- 中止**をタッチするとメモリの読み出しが中止されます。
- 本機のメモリがいっぱいになつたり(1台あたり最大400件)、不正なデータがある場合、転送は終了されます。  
※すでに本機に転送されたメモリ(アドレス帳)は本機に保存されます。
- メモリ読み出し中に車のキースイッチを変更した場合、メモリ読み出しが中止されます。その場合は、再度メモリ読み出しがやりなおしてください。(故障の恐れがありますので、メモリ読み出し中はキースイッチを変更しないようご注意ください。)
- メモリ読み出し中に着信があった場合、BLUETOOTH接続では携帯電話の機種により着信が優先される場合があります。
- シークレットメモリの読み出しができません。(携帯電話の機種により読み出しができる場合があります。)
- 読み出しができる文字数・桁数は、名前：全角9文字まで／よみ：半角18文字まで／電話番号：36桁まで／メールアドレス：半角64文字までです。
- 特殊な漢字や記号は表示できない場合があります。
- 手順② (N-12)で全件転送(一括送信)をすると携帯電話の機種によってオーナー番号(お客様自身の番号)も登録される場合があります。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

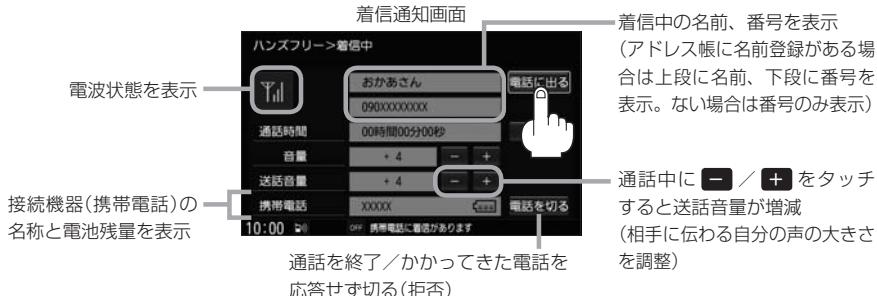
# 電話を受ける

## 電話に出る

1

### 電話に出る をタッチする。

：通話可能となります。



### アドバイス

- 携帯電話を2台接続することができますが、同時に2台の発信／着信はできません。  
※発信／着信は電話中の着信拒否が **する** の場合、拒否されます。
- 携帯電話にドライブモード、マナーモードが設定されていた場合、着信音が出ない場合があります。
- ハンズフリー通話設定画面からも送話音量を調整できます。[参考]「ハンズフリーの通話設定をする」N-7
- 着信設定の効果音やメロディーにより音が聞こえにくい場合があります。
- ハンズフリー着信中は **[音量+]**ボタン\*1 / **[音量-]**ボタン\*2 にて着信音量を操作することができます。

\* 1 … [MM513D-L(エルグランド)] [MM513D-L(エクストレイル)]

\* 2 … [MM513D-L(セレナ)]

## 保留にする

1

### 電話がかかってきたら、保留 をタッチする。

：着信保留画面になるとともに電話がつながり、かけた人に電話に出られないことを音声で案内します。



### アドバイス

- 音声で案内しているときも、相手には通話料金がかかります。
- 保留中に **電話を切る** をタッチすると電話が切れます。
- 着信保留を行うためには、携帯電話側が着信保留に対応している必要があります。  
※接続されている携帯電話によっては、**保留** をタッチすると切断されます。
- 保留操作を行った場合、BLUETOOTH操作が行えない場合があります。

## 通話できる状態になった場合

### ① 通話 をタッチする。

：通話可能となります。



## 通話中に自分の声を相手に聞こえないようにする(ミュート)

通話中に自分の声を相手に聞こえないようにすることができます。

※相手の声は聞こえます。

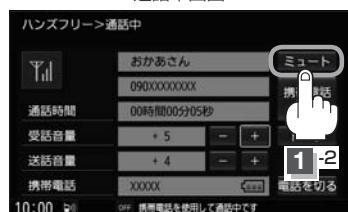
- 1 着信通知画面で**電話に出る**をタッチして  
通話しているときに、**ミュート**を  
タッチする。**

：ミュート中画面になり、通話相手に自分の声が  
聞こえなくなります。

※電話回線はつながったままの状態です。



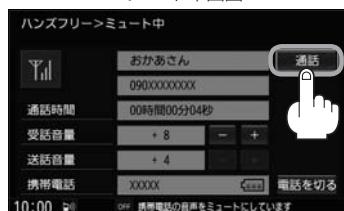
↓  
通話中画面



### ■ 再びこちらの音声を出す

- ① **通話**をタッチする。

ミュート中画面



：自分の声が相手に聞こえます。

# 電話を受ける

## 通話を携帯電話に切り替える

通話をマイクから携帯電話に切り替えます。

### 1 通話中画面で [携帯電話切替] をタッチする。

: 切り替えるかどうかのメッセージが表示されるので [はい] をタッチすると、通話を携帯電話に切り替えます。

※通話をマイクから携帯電話に切り替えたとき、もう1台の端末が着信中の場合、画面は着信中の端末に切り替わります。



### ■ 通話を本機に戻す

#### ① 通話中画面で [ハンズフリー切替] をタッチする。

: ハンズフリー通話に切り替えるかどうかのメッセージが表示されるので [はい] をタッチすると、通話をハンズフリー通話(本機)に切り替えます。



## トーン入力する

トーンを使って、留守番電話の遠隔操作やチケット予約などのサービスを利用することができます。

### 1 通話中画面で **トーン** をタッチする。

：トーン入力画面が表示されます。



### 2 入力したい番号を 10 キーボタンをタッチして入力する。

：タッチするごとにトーン信号情報を携帯電話に送信します。



#### アドバイス

- **戻る** をタッチすると 1 つ前の画面に戻ります。
- 通話先の相手によっては、トーンを使っての操作ができない場合があります。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

# 電話をかける

さまざまな方法で電話をかけることができます。

## 電話番号から

電話番号を入力して電話をかけます。

- 1** メニュー画面から **電話** → **電話1** / **電話2** → **ダイヤル** をタッチする。

：電話番号入力画面が表示されます。



2台の携帯電話が接続されている場合、**電話1** / **電話2** のうち選んだ方が発信します。

- 2** 相手先の電話番号を入力し、**発信** をタッチする。

：入力先(相手先)に電話をかけます。

※ 36桁まで入力でき、24桁まで表示します。

入力した番号が25桁以上の場合、発信してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので **はい** または **いいえ** を選んでください。

※発信を行えるのは1台のみです。(複数同時発信はできません。)



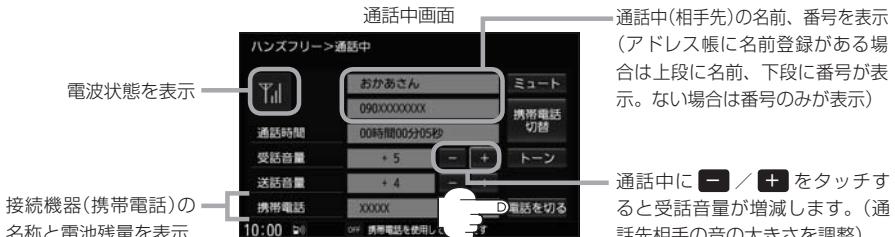
発信中画面で

発信中の音(呼び出し音)の大きさを調整



- 3** 通話が終わったら **電話を切る** をタッチする。

：電話が切れます。



## アドバイス

- 通話中に表示される本機の通話時間表示は、携帯電話側で表示される時間と同じになりません。(通話時間は目安としてお考えください。)
- ※通話時間の最大表示は99時間59分59秒です。(99時間59分59秒を超えて99時間59分59秒のままとなります。)
- 接続中の携帯電話の種類によっては、発信中と通話中の状態が携帯電話側と同じにならない場合があります。  
〔例：本機は発信中で相手はまだ応答していない(電話に出てない)が、本機の画面では通話中となります。〕
- 接続する携帯によっては、通話終了時に本機画面がしばらく切り替わらない場合があります。
- 車を完全に停止した場合のみ **ダイヤル** を選ぶ(音 N-18手順①)ことができます。
- ハンズフリー通話中は **[− 音量 +] ボタン**\*<sup>1</sup> / **[音量]** ツマミ\*<sup>2</sup>にて受話音量を操作することができます。

\* 1 … MM513D-L(エルグランド) / MM513D-L(エクストレイル)

\* 2 … MM513D-L(セレナ)

## リダイヤルから

最後にかけた電話番号に電話をかけなおすときは数字を入力しなくても簡単にかけることができます。

### 1 メニュー画面から **電話** → **電話1** / **電話2** → **リダイヤル** をタッチする。

：リダイヤル発信するかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を選んでください。

## アドバイス

- 発信履歴がない(どこにもかけてない)場合 **リダイヤル** は選べません。
- 2台の携帯電話が接続されている場合、**電話1** / **電話2** のうち選んだ方でリダイヤルします。

## アドバイス

**\***(オプション)にリダイヤル機能を設定している場合は、**\***を押すと、リダイヤル選択画面が表示されるのでかけたい方(電話1 / 電話2)の**発信**をタッチしてリダイヤル発信することができます。

※電話1 / 電話2のうち、接続されていない場合、発信履歴がない(どこにもかけてない)場合は、その携帯電話の発信を選択できません。

※接続されている携帯電話がない場合、電話1 / 電話2の発信履歴がない(どこにもかけてない)場合は、**\***(オプション)を押してもリダイヤル選択画面は表示されません。

**\***(オプション)を押した場合  
リダイヤル選択画面



# 電話をかける

## 履歴から

発信や着信の履歴を利用して電話をかけることができます。

### 1 メニュー画面から **電話** → **電話1**／**電話2** → **発信履歴**／**着信履歴** をタッチする。

：履歴リスト画面が表示されます。

※発信／着信履歴がない場合 **発信履歴**／**着信履歴** は選べません。

#### ◀ アドバイス

2台の携帯電話が接続されている場合、**電話1**／**電話2** のうち選んだ方の履歴からかけることができます。

### 2 発信履歴リスト／着信履歴リストから電話をかけたい相手の番号を選ぶ。

：アドレス帳に名前と電話番号の登録があるときは、名前で表示されます。

発信履歴リスト画面(例)



**全削除** をタッチし、**はい**を選ぶと発信履歴／着信履歴を一括で削除します。

#### ◀ アドバイス

- 発信履歴リスト／着信履歴リストに表示される履歴は最新の10件分です。
- 着信履歴リスト画面で、非通知または公衆電話からかかってきた着信は非通知表示されます。また、非通知の場合、選ぶ(電話をかける)ことはできません。
- 非通知の着信履歴は最新の履歴のみが表示されます。
- 施設の詳細、登録地詳細画面から電話をかけた場合も履歴番号がリストに表示されます。(施設名は表示されません。)
- 同じ相手への発信履歴や、同じ相手からの着信履歴は、それぞれ最新の履歴のみが表示されます。

## 3

## 発信をタッチする。

：電話するかどうかのメッセージが表示されるので [はい] をタッチすると、選んだ発信履歴／着信履歴(相手先)の番号に電話をかけます。

発信中画面([ N-18 アドバイス])を表示し、相手につながると通話中画面([ N-18 手順 3])になります。



[削除] をタッチし、[はい] を選ぶと選択中の発信履歴／着信履歴を削除することができます。

※全ての発信履歴を一括で削除することもできます。

## 4

## 通話が終わったら [電話を切る] をタッチする。

：電話が切れます。

## アドレス帳から

本機に登録したアドレス帳を使って電話をかけることができます。

## → アドバイス

あらかじめ携帯電話のメモリ(アドレス帳)を本機に転送しておく必要があります。

## 1

## メニュー画面から [電話] → [電話1] / [電話2] → [アドレス帳] をタッチする。

：名前検索画面が表示されます。

※アドレスのデータがない場合 [アドレス帳] は選べません。

## → アドバイス

2台の携帯電話が接続されている場合、[電話1] / [電話2] のうち選んだ方のアドレス帳からかけることができます。

## 電話をかける

2

名前またはメモリ番号から電話をかける。

名前からかける場合

リストの中からかけたい相手の名前を選ぶ



アドバイス

携帯電話によっては、本機に転送したアドレス帳が正しく50音割り当てされない場合があります。

メモリ番号からかける場合

メモリ順 →かけたい相手のメモリ番号を選ぶ

※数字キーをタッチしてメモリ番号を直接入力することもできます。



アドバイス

携帯電話によっては、本機で表示されるメモリ番号と携帯電話のメモリ番号が一致しない場合があります。

3

詳細画面でアドレス帳の内容を確認し、

**番号1で発信** / **番号2で発信** を

タッチする。

：電話してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** をタッチすると(相手先の)番号に電話をかけます。

発信中画面([ N-18 アドバイス])を表示し、相手につながると通話中画面([ N-18 手順 3])になります。



# 通話中に地図画面を表示する

“BLUETOOTH対応携帯電話”を使用して通話しているときでも地図画面を見たり、目的地設定などができます。

1

通話中に**現在地**を押す。

：ナビゲーション(地図)画面が表示されます。

## ■再度、通話中画面にする

①メニュー画面から**電話**を押す。

：通話中画面に戻ります。

ハンズフリー



## アドバイス

- ・ハンズフリー音声出力中は、右(前)スピーカーよりナビゲーションの音声案内、左(前)スピーカーより通話の音声出力となります。
- ・通話中はオーディオの音量調整(**- 音量 +**ボタン<sup>1</sup>／**[音量]**ツマミ<sup>2</sup>)は無効となります。

\* 1 … [MM513D-L(エルグランド)] [MM513D-L(エクストレイル)]

\* 2 … [MM513D-L(セレナ)]

# データ通信設定

「**携帯電話を登録する**」手順**2** ([店]N-2)にて設定した会社のままでいい場合や自動で設定されたAPN(接続先名)のままでいい場合は、下記の設定を行う必要はありません。

「**マニュアル設定**」を使用するには、はじめに初期登録(携帯電話の登録)をする必要があります。

マニュアル設定では、オンライン検索にて使用する接続先電話番号／ID／パスワード／DNS設定／プロキシ設定／APN設定の各設定を変更することができます。

## アドバイス

• データ通信\*(パケット通信)の契約が従量制である場合、あるいはデータ通信が定額制の契約の対象外である場合、長時間通信したり大量のデータをやりとりすると高額な料金が発生します。

ご使用にあたっては、通信料金について十分ご注意ください。

\*印…データ通信の種類は主に以下の2つの形態があります。(FOMA例)

・パケット通信……送受信したデータ量に応じて通信料がかかる通信形態です。

・64kデータ通信…接続している間に応じて、通信料がかかる通信形態です。

※データ通信の詳細はお手持ちの携帯端末の取扱説明書をご覧ください。

• ご利用になる携帯端末の取扱説明書に指定されている使い方や環境条件のもとでお使いください。

• 接続先に無効なパラメータが設定された場合、オンライン検索の通信に失敗する場合があります。

• 通信に失敗した場合でも、携帯電話の通信料金は加算されます。

• 携帯電話登録時における各携帯電話会社の初期登録設定値は以下のとおりとなります。

	NTTドコモ	au	ソフトバンク
接続先電話番号	* 99 *** 1 #	* 99 ** 24 #	* 99 #
ID	[なし]	au@au-win.ne.jp	ai@softbank
パスワード	[なし]	au	softbank
DNS設定	自動	自動	自動
プロキシ設定	使用しない	使用しない	使用しない
APN設定	使用する 名称：mopera.ne.jp 接続方式：PPP	使用しない	使用しない

## 携帯電話会社を選択する

**1** N-4手順**1**、**2**に従って携帯電話会社を変更したい携帯電話(デバイス)を選び、**通信設定**をタッチする。

：通信設定画面が表示されます。



**2**

## 携帯電話会社選択 をタッチする。

：携帯電話会社のリストが表示されます。



ハンドツリー

**マニュアル設定** をタッチすると、接続先の情報を手動で設定することができます。

☞ 「(マニュアル設定をする)」 N-26

※マニュアル設定は、手順 **2** で携帯電話会社選択のデータ通信ができなかった場合のみ変更してください。

**3**

## データ通信する会社名をタッチする。

：設定が変更されます。

※マニュアル設定中に電話会社を選んだ場合は  
マニュアル設定を初期化してもいいかどうかの  
メッセージが表示されるので初期化する場合は  
**はい**、しない場合は **いいえ** を選んでください。



## ⌚ アドバイス

- 選んだ携帯電話会社により接続パラメータが変わります。
- 接続中の携帯電話と異なる携帯電話会社を選ぶとオンライン検索が正しく取得できません。

# データ通信設定

## マニュアル設定をする

### ① N-25手順 2 のとき マニュアル設定 をタッチする。

: マニュアル設定画面が表示されます。

### ② 設定したい項目をタッチする。



: 選んだそれぞれの設定画面が表示されます。

### ■ DNS設定 をタッチ

接続先のDNSのIPアドレスを入力する。

#### 1. 自動／手動を選ぶ。

##### 自動を選んだとき

: IPアドレスは自動で設定されます。

※自動にすると、プライマリDNS／セカンダリDNSは設定できません。

##### 手動を選んだとき

#### プライマリDNS／セカンダリDNS をタッチする。

: 入力画面が表示されるので [訂正] をタッチして数字を入力してください。

※セカンダリDNSはプライマリDNSが設定されていると選択可能となります。

### ■ 接続先電話番号 をタッチ

#### 1. 接続先の番号を入力する。

: 入力画面が表示されるので数字をタッチして番号を入力してください。

※最大32ヶタまで設定可能です。

### ■ ID／パスワード をタッチ

#### 1. 接続先のユーザーID／パスワードを入力する。

: 入力画面が表示されるのでID／パスワードを入力してください。

※最大32ヶタまで設定可能です。

### ■ APN設定 をタッチ

#### 1. APNを使用の [する] をタッチする。



#### 2. APN名前設定 をタッチする。

: 入力画面が表示されるのでAPN名を入力してください。

※最大48文字まで設定可能です。

\* 1…接続方式 [PPP] / [IP] を選んでください。

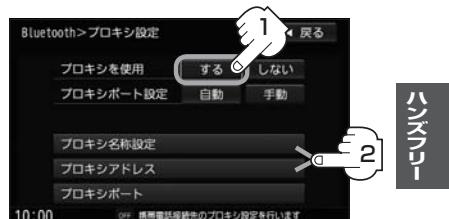
■ [プロキシ設定] をタッチ

1. プロキシを使用の [する] をタッチする。

2. [プロキシ名称設定] / [プロキシアドレス] をタッチする。

: それぞれの入力画面が表示されるのでサーバーの名称またはIPアドレスを入力してください。

※名称設定では最大128文字まで設定可能です。



ハズフリー

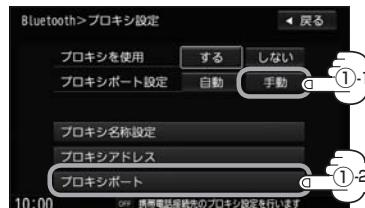
□ [プロキシポートの設定をするには]

① 自動で選ぶときは [自動] をタッチする。



: プロキシポート番号は自動で設定されます。

② 手動で選ぶときは [手動] → [プロキシポート] をタッチする。



: 入力画面が表示されるので数字をタッチしてポート番号を入力してください。

アドバイス

- マニュアル設定を行ったあとに携帯電話会社を選ぶと、選んだ携帯電話会社の接続パラメータに設定が戻ってしまいます。
- プライマリDNS／セカンダリDNS／プロキシアドレス入力では、「\*」「#」は表示されません。
- プロキシポート入力では「00000」～「65535」まで設定可能です。

## データ通信設定

### カーウイングス用のAPNを設定／削除する

接続している携帯電話がFOMA、ソフトバンク／ボーダフォン(3G)の場合は、カーウイングス用にAPNの設定が必要となります。APNの設定は通常携帯電話接続時に自動で設定されますが、自動設定に失敗した場合は下記の手順で設定を行ってください。



APNとはFOMA／ソフトバンク／ボーダフォン(3G)でパケット通信をする際の接続先名のことです。  
※詳しくはご利用のFOMA／ソフトバンク／ボーダフォン携帯電話の取扱説明書を参照ください。

#### 1 N-24手順 1 に従って操作する。



#### 2 CARWINGS-APN設定 をタッチする。

：正常に設定されると設定完了のメッセージが表示されます。



#### ■ 削除する (携帯電話に書き込んだカーウイングス用のAPNを削除します。)

##### ① CARWINGS-APN削除 をタッチする

：削除してもいいかどうかのメッセージが表示されるので [はい] をタッチするとAPN(接続先名)を削除し、データ通信画面に戻ります。



- ・“携帯電話のAPN設定に失敗しました”と表示された場合は、APN設定の削除を行い、再度設定操作を行ってください。
- ・“携帯電話のAPN領域に空きがありません”と表示された場合は、携帯電話に登録されているカーウイングス用以外のAPNを削除して空き容量を確保してください。
- ・[CARWINGS-APN設定] と [CARWINGS-APN削除] は、電話1に設定し、接続している携帯電話のみ選べます。
- ・[戻る] をタッチすると1つ前の画面に戻ります。
- ・安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。